

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことのはプラスー彩りー石垣教室			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 4日		～	令和7年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数)	0
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 4日		～	令和7年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者さんから期待され、安心して通ってもらう。	・些細な事でも報告・共有を行う。 ・保護者さんとのコミュニケーションを大切にする。 ・送迎時の短い時間の使い方を工夫したり職員間での共有を行う。	・職員全員が保護者対応できるよう、保護者対応の研修や職員間での共有する時間を大切にしたい。
2	様々な職種の職員がいること。	・保育士や言語聴覚士、理学療法士が在籍しており、いろいろな視点で療育に携わることが出来ている。	・ご家庭や保育園等での困り感をいろいろな視点からアイディア等を出し合い、児童に合わせた療育が出来るようにしたい。 ・集団療育の質を高めていきたい。
3	職員同士のコミュニケーションを重視し、日常的に情報交換を行うことで透明性の高い職場の雰囲気作りに取り組む。	・毎日の朝、昼、夕方のミーティングを活用してスタッフ間の情報交換を活発に行う。また、管理者との定期的な面談を実施することで職員一人ひとりの意見や提案を直接聞く場を確保する。	・全ての職員が自分の意見を自由に表現できる環境を整え、さらに積極的に取り組んでいくことを目指していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の参加開催や保護者さんとの交流の場が少ない。	・保護者会や交流会の時間の確保。 ・事業所が開所して間もなく取り組めていなかった。	・面談や交流会の希望を募り、定期的に交流できる機会を設けたい。 ・事業所主催だけでなく、地域でペアトレ等のセミナーが開催された際には保護者さんにも周知を行ってきたい。
2	地域交流を深めていきたい。	・屋外活動の時間が少なく、地域のお友達との交流の機会が少なかった。 ・児童館や、地域の公共施設へ出向く機会が少なかった。	・定期的に屋外活動の時間を設け、地域のお友達と交流する機会を設ける。 ・児童館や図書館等、地域の公共の場での取り組みも行う。
3	年間計画を通して安全面を大々的に保護者にも児童にも周知できるようにしたい。	・年間計画や防災訓練、避難訓練、活動内容などの周知。 ・日々の会話の中でご家庭へ伝えたり、メールや広報誌などでお知らせをすることが出来ていない。	・年間計画、その他大事な計画や報告は送迎時以外でも、周知してもらえるようどんどん話していく。 ・メール以外でもお知らせなど広報活動に取り組み、しっかりと伝えられるようにしたい。